



各 位

平成 16 年 11 月 15 日

会 社 名 株式会社富士テクノサービス
代 表 者 名 代表取締役 高井 男
(コード番号 2336)
問 い 合 せ 先
役 職 氏 名 取締役副社長 原田 久仁子
電 話 046-250-1666

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 16 年 5 月 28 日に発表いたしました平成 17 年 3 月期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

(1) 第 29 期業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:千円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	2,616,000	62,000	60,000
今回修正(B)	2,400,000	25,000	23,000
増減額(B-A)	216,000	37,000	37,000
増減率(%)	8.3	59.7	61.7
前期実績(平成 16 年 3 月期)	1,693,873	65,644	90,006

(注)1.1 株当たり予想当期純利益(通期)5,281 円 29 銭

2. 第 28 期 1 株当たり当期純損失(実績)20,667 円 36 銭

3. 第 28 期実績における「1 株当たり当期純損失」は期中平均株式数により計算しております。また、第 29 期(予想)における「1 株当たり当期純利益」は第 2 四半期末の発行済株式数を基に計算しております。

(2) 修正の理由

当中間期の売上高につきましては前年実績を増加するも、派遣事業につきましては派遣人材をタイムリーにお客様に提供できなかったこと。ソリューション事業につきましては新規事業展開している 3D モデリングシステム売上低迷につき、売上高が当初予想を下回る見込みとなりました。

利益につきましては、売上原価の増加および営業経費増加となり、その一方でコスト削減への取組みを行ったものの、経常利益、当期純利益とも当初予想を下回る見込みとなりました。従って、通期におきましても、当中間期における業績を踏まえ、下方修正いたします。

なお、上記業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上